



◆NEWS◆ 特別地域内除染実施計画を策定!!浪江町の除染を進めます
(11月21日)

環境省は放射性物質汚染対処特措法に基づき、11月21日に浪江町における特別地域内除染実施計画(以下、「除染計画」)を策定しました。

除染特別地域(国が直接除染を行う警戒区域又は計画的避難区域に指定されたことがある地域)については、この策定された除染計画に従って除染を行うこととなります。

このため、本年1月26日に、環境省は、除染特別地域の除染の進め方についての考え方を「除染特別地域における除染の方針(除染ロードマップ)」としてお示しし、これを踏まえて、除染特別地域の除染の進め方について関係市町村等の関係者と協議・調整を行ってきました。

今般、浪江町において協議・調整が整い、除染計画を策定しました。

今後、国は、計画の策定が終了した8市町村(田村市、南相馬市、楡葉町、川内村、飯舘村、川俣町、葛尾村、浪江町)について、計画に沿って除染を進めるとともに、引き続き、その他の地域(3町:富岡町、大熊町、双葉町)についての協議・調整を進めてまいります。

(「特別地域内除染実施計画(浪江町)」の概要)

除染計画の期間は平成24年度から2年間とし、主に以下の内容を記載。

- 1) 除染等の実施に関する方針
 - ・人の健康の保護の観点から必要である地域を優先
- 2) 除染計画の目標
 - ・営農再開に向け、農林水産業再生プラン等を踏まえた必要な除染等の措置
- 3) 除染計画の目標を達成するために必要な措置に関する基本的事項
 - ・除染対象地域とスケジュール
 - ・除染方法
- 4) その他
 - ・広域インフラの除染
 - ・除染計画の見直し

詳しくは、環境省のホームページをご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=15994>

<除染の計画について>

http://josen.env.go.jp/progress/tokubetsuchiki/tokubetsuchiki_plan.html

◆NEWS◆ 第9回「県民健康管理調査」検討委員会開催(11月18日)
～「基本調査」「詳細調査」の最新の状況を公表～

福島県は11月18日、第9回「県民健康管理調査」検討委員会を開催し、基本調査及び詳細調査の最新の実施状況等を公表しました。

今回から、委員会の透明性を確保し、客観性や専門性の充実を図る観点から、検討委員会に井坂 晶双葉郡医師会長、成井 香苗福島県臨床心理士会副会長が委員として参加しています。

県民健康管理調査の調査概要は次のとおりです。

<県民健康管理調査「基本調査」>

県民の皆さまの3月11日以降の行動記録を基に、外部被ばく線量を推計

県内各市町村において母子健康手帳を交付された方
2) 県外市区町村から母子健康手帳を交付された方のうち、
県内に転入または滞在して①と同じ期間に県内で妊婦健
診を受診し、又は分娩をした方

- 内 容：震災後の妊婦健康診査の受診状況、妊娠経過中の健康状態、
妊産婦のこころの健康度などについて調査し、要支援と判
断された方に対しては、助産師、保健師等が電話やメール
による支援を行っています。

詳しくは福島県ホームページ（県民健康管理調査）をご覧ください。
http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=24809

◆お知らせ◆ 「いわき見える化プロジェクト“見せます！いわき”」
風評被害対策として「水産物の見える化」を開始

福島県いわき市では、「いわき見える化プロジェクト“見せます！いわき”」
を、昨年10月1日（土）から活動してきました。

今年も、当初取り組んできた対象である農作物に水産業や観光業まで対象
を広げ、消費者の方々ご自身で判断していただくための材料として各種放射
性物質の測定データを提供するとともに、復興へ向けた取り組み、取り組ま
れている人々の様子などについても積極的にPRしてまいります。

特に、いわき市産の水産物については、風評被害対策施策の一環として、
11月16日（金）から、ウェブサイト「見せます！いわき情報局」で、い
わき市の漁港で水揚げされた水産物に関する放射性物質の測定方法やその測
定値も随時公表しております。

「見せます！いわき情報局 見せる課」が行う水産物風評被害対策につい
ての概要は以下のとおりです。

- 主旨： いわきの農林水産物および観光の復興と風評被害対策のため、単
に安全・安心を叫ぶのではなく、それを消費者の皆様にご判断いた
だく材料として、「農産物」「加工品」「水産物」「土壌」「水」「空間
線量」「定時降下物」等の放射性物質測定データを、ホームページ
「見せます！いわき情報局」等を通じて継続的に提供します。
また、農林水産物や観光の魅力も積極的にアピールしていきます。

- 体制： いわき見える化プロジェクト推進のため、今年10月1日（月）
から、いわき市役所内に「見せます！いわき情報局 見せる課」
（通称「見せる課」）を開設しました。

- 内容： ・ホームページ「見せます！いわき情報局」内に、漁業・水産物関
連特設ページ開設
・いわき見える化プロジェクトFacebookページを活用し、
風評被害対策や漁業復興に向けた取り組み等を紹介
・PRイベント「復興支援感謝いわきのサンマ豊漁祭」開催
・広報活動報道関係者向け各種PR活動 など

詳しくは福島県いわき市「見せます！いわき情報局」ホームページをご覧下
さい。

<http://misemasu-iwaki.jp/>

☆☆「ふれあいニュースレター」バックナンバーのご案内☆☆
http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/kinkyu.html#info_fureai_letter

[発行：政府原子力被災者生活支援チーム]